

令和2年1月16日

報道機関 各位

## 第17回「人文知」コレギウム

心理療法における即時的改善

ートークセラピーの限界を超えてー (心理学 喜田裕子)

時間の实在性と心の活動について

ーアリストテレス時間論からの考察ー (哲学 永井龍男)

富山大学人文学部は、学部教員による研究会「人文知」コレギウムを定期的に開催しております。富山県の「人文知」の拠点として、人文研究のさらなる高みを目指して、様々な分野の教員が集い、相互に研究交流を図ります（※「コレギウム」は「仲間たちの集い」という意味）。

来る1月29日（水）はその第17回となります。今回は、喜田裕子（心理学・教授）「心理療法における即時的改善ートークセラピーの限界を超えてー」、永井龍男（哲学・教授）「時間の实在性と心の活動についてーアリストテレス時間論からの考察ー」の2名の発表となります。詳細は、別添チラシをご参照ください。本研究会は、一般の方や学生の聴講も可能です。

つきましては、取材・報道方よろしくお取り計らい願います。

開催日時：令和2年1月29日（水） 14時30分～16時30分

会場：人文学部3階 第6講義室

### 【本件に関する問い合わせ先】

富山大学 人社系総務課（人文担当）

TEL：076-445-6131

FAX：076-445-6141

# Mind and Time

第17回 「人文知」コレギウム

## Psychology and Philosophy



喜田 裕子 (心理学・教授)

心理療法における即時的改善

——トークセラピーの限界を超えて——

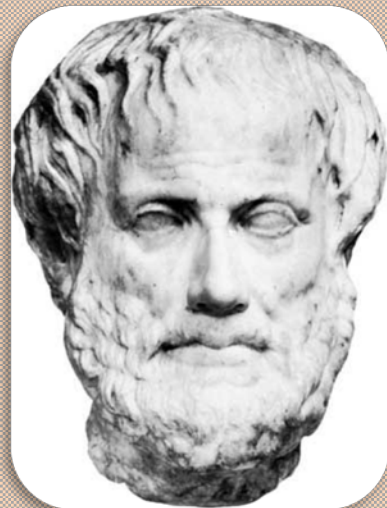
心理療法のなかでも、伝統的な、対話をとおして行われるものは、「トークセラピー」と呼ばれることがある。本発表では、トークセラピーの意義を認めつつ、その課題やそれに対応するための工夫とメカニズムについて、「即時的改善」に着目しながら検討したい。

永井 龍男 (哲学・教授)

時間の実在性と心の活動について

——アリストテレス時間論からの考察——

哲学における最初の本格的な時間論は、古代ギリシアのアリストテレス(Aristoteles)によるものであり、それは彼の『自然学』の中で展開されている。「時間の定義」「時間の実在性」「時の流れ」「心の活動と時間の存在」といった問題について、アリストテレスがどのような立場をとり、なぜそのように考えたのかを考察する。



2020年1月29日(水)14:30-16:30  
富山大学人文学部・3階・第6講義室

一般の方の聴講歓迎・事前申し込み不要・無料